

2011年11月13日（日）

ここ最近、週末がずっと雨天続きだったのにもかかわらず、朝は少し曇りがちだったけれどとても暖かく良い天気にも恵まれました。日ごろの行いでしょうか(笑)♪

午前中

姫路駅南ロータリーに7:45集合！定刻通り8:00にバス出発。
途中の桂川でトイレ休憩。そこから1時間弱、予定より少し早く 10:45頃 下鴨神社に到着。

下鴨神社の正式名称は「賀茂御祖神社(かもみおやじんじゃ)」と言うそうです。
父親「賀茂建角身命(かもたけつぬみのみこと)」と娘「玉依媛命(たまよりひめのみこと)」の神様が祀られています。

この神社には語源となったものが多く、糺の森(ただすのもり)【3万6千坪、東京ドーム約3個分】を
通り抜けて～赤い鳥居をくぐってすぐの所に・・・「国歌 君が代」に歌われた『さざれ石』があるんです！

実在する石だったなんて思ってなかったの、いきなりビックリ！！
「さざれ石」とは小さな石という意味だそうで、この「さざれ石」は年とともに成長し、岩となると信じられている
神霊の宿る石です。古今和歌集には私たちの遠い先祖から信仰してきた生石(いきいし)伝説の
「さざれ石」が詠まれており、国歌の原点となっているそうです。まずこれで①つ。



縁結びの神さま

～神さまの不思議なお力～

本殿に入る手前に楼門＝大きな朱色の門の南側にある小さいお社。こちらのお社の隣にはご神木である
「連理の賢木」があり、京の七不思議に数えられています。縁結びの神さまのお力が余りにも強く、
二本の木が途中から一本になってしまった、と言い伝えられています。



男女で奉納の作法が違うようで、絵馬を持って「相生社」の前から男性は左周りに3周、女性は右周りに3周、
願い事を心の中で願いながら巡るのだそうです。
なっ、なんと私達は、どうしても絵馬を購入する時間がなく、高速回転で3周しましたが、ご利益ありますかね。。。
きつとあるよね～～～^^; 今度ちゃんとお参りしようっ(笑)

縁結びの相生社を過ぎて、御手洗社へ。

お社は井戸の上に建立されており、社の前をみたらしの池といい、お祭りの際、お祓いする場所として
ここが決まった場所だそうです。神社で従事する方は毎朝30分ここでお祓いするそうです。
みたらしの池の湧く水のあぶくをかたちどったのが「みたらし団子」です！ そうだったんですね！
ここぞみたらし団子発祥の地です。語源その②

そしてみたらしの池の手前に「多羅生の木」があり、葉っぱに石などで文字を書くとあとで黒く浮かび上がって
くるそうです。まさにこれが「葉書き」の語源となっています。その③。^^

そして本殿へお参りに。東側(右側)に「玉依媛命」、西側(左側)に「賀茂建角身命」が。
皆さん長く手を合わせお願い事をしていました。

その後、特別拝観コースの「王朝の舞」を観に移動。

「河合神社」の門が開いており、女性が立っておりましたが。。。
第一印象～「マネキン?!」と感じるほど、微動だにせず、まばたきもほとんどしません(笑)

しかし、最初から十二単の着付けを観る事ができ、着物の色の鮮やかさと豪華さに感動しました。
こんなふうにとどんどん変身していきます。
でも、12枚着ている訳ではなく、10枚で「十二分に」という意味合いで十二単というのだそうです。



最後の友禅染め体験へ。めちゃくちゃ楽しみにしていたので、みんなワクワク！

好きな絵柄をチョイスしてその座席へ。

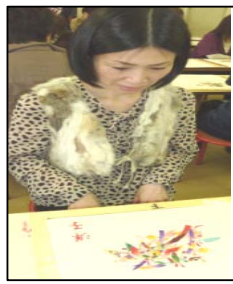
どうやるのかと不安に思っていたけれど、ちゃんと図柄の型抜きが数枚あり、①から始まりだいたい⑤くらいまであります。番号で色が決められています。

くり抜かれた図柄に丸い刷毛で、円を描くようにやさしく軽く、クルクルするだけです！

あとは自分のテクニックで濃淡を作り、グラデーションに仕上げてください！

所要時間はだいたい30分程度でした。後は白い縁を先生に仕上げてもらって完成！！

こんな作品に出来上がりました～～～♪



滞在時間は短かったけれど、昼食も京料理で満腹になるまで美味しく頂き～
世界遺産に行き、友禅染め体験もでき～ハードスケジュールでしたが
京都をとっても満喫できました。楽しかった～～～！

あと、お土産でゲットした「京ばあむ」は超美味～～～～！！（抹茶味ですよ）
オススメです！

また面白い企画があったらみんなで参加したいです♪

